（別紙 1）

企画提案書等評価基準

第１次審査　　100 点満点

１．実績評価（30 点）

「業務実績書（様式 3）」により、公表日現在における学校給食の栄養管理システムの導入及び同システムの運用保守業務の履行実績1 件につき 1 点、「プライベートネットワークへの導入実績」「データベース機器との同時納入実績」が有る場合それぞれ 1 点ずつ加点し、合計点の順位に対応した点数を付与する。

２．価格評価（20 点）

「見積書（任意様式）」の総額で、最低価格提案者を 20 点とし、他の業者は、20 点×（最低価格/見積価格）とする。なお、小数点以下の端数は切り捨てとする。

３．機能評価（50 点）

「要求事項回答書」により評価を行い、対応可否について「3」「2」「1」「0」及び記載内容により採点し、合計点の順位に対応した点数を付与する。

第２次審査　　250 点満点

４．企画提案書及びプレゼンテーション評価（250 点）

以下の項目について、各審査員が項目ごとに評価（5 点満点×倍数）を行い、合計点数の平均（小数点以下の端数は切り捨て）を点数とする。

分類	評価項目
1.提案全体	全体的に仕様書に沿ったシステムの提案となっているか。
	実際の操作、画面構成や機能などがイメージしやすいデモ等を駆使した提案となっているか。
2.システム構築	既存のネットワーク下でのデータベース構築がスムーズに実施できる提案となっているか。
	初期データ（献立・料理・食材等）の移行方法を明確にしているか。
	データ移行が困難な場合の代替提案を示しているか。
	システムのセキュリティ対策は十分に講じられているか。
	今後の業務改善につながる付加提案がされているか。
3.システム機能	基本マスタ（給食日数、祝日、学校情報や納入業者情報など）は、本町の実情に沿った設定ができるよう提案されいるか。
	シンプルな画面構成で直観的に柔軟な献立作成ができるよう配慮されているか。
	栄養管理・アレルギー管理等の献立が効果的に連携できるものとなっているか。
	参照機能や複写機能など、使用者の手間を考慮した、作業効率を上げる配慮がなされているか。
	発注書作成の柔軟性は優れているか。（納入業者・学校・使用日・納品日別作成が出来るなど）
	アレルギー対応の確実かつ効率的な実施に資する機能は充実しているか。
	本町が想定する機能以外で効果的な提案はあるか。
4.サポート体制	システム操作説明会を含む円滑運用に資するサポートについて具体的な提案がされているか。
	法改正対応、トラブル時等のサポート体制は優れているか。